

令和8年度

地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修会 (相談支援・地域福祉活動担当職員研修) 開催要綱

全社協と全国経営協は、地域共生社会の実現に向けて、社会福祉法人や社協などが連携・協働し、地域生活課題の発見・共有と解決に取り組むための共同宣言を策定しました。

本研修は、これを具体化するため、市区町村圏域で職員が共に学びながら地域課題や社会資源を共有し、ネットワーク活性化につなげることを目的として開発された研修プログラムに基づき開催いたします。

1 趣旨

誰もが安心して暮らせる地域福祉を実現するためには、既存の制度やサービスでは支援が届きにくい方や対応が難しい課題を抱える方々に対して、地域住民や関係する機関・団体が協力し合い、身近な地域のつながりの中で支援していくことが大切です。また、「地域共生社会」の実現に向けて、社会福祉法人には地域に根ざした支援活動（公益的な取組）や、地域を基盤としたソーシャルワークの実践が求められています。本研修は、ソーシャルワークの考え方や役割について学び、地域の人々や関係機関と連携しながら、地域での生活課題の解決に取り組む実践者の資質向上を図ることを目的に開催します。

2 主催

社会福祉法人北海道社会福祉協議会

3 共催

北海道社会福祉法人経営者協議会 / 北海道社会福祉法人経営青年会

4 開催日時・会場 (開催地区以外の方も参加可能です。ご都合のよい会場へお申込みください。)

(1) 講義 (オンデマンド動画配信) 【※事前学習】	※事前に講義動画(105分)を視聴いただきます。 演習(集合研修)で動画の振り返りをする予定です。
	日高会場 令和8年7月8日(水)から令和8年7月29日(水)
	札幌・後志会場 令和8年9月14日(月)から令和8年10月8日(木)
	渡島・檜山会場 令和8年9月24日(木)から令和8年10月15日(木)
(2) 演習 (集合研修)	日高会場 ※日高会場のみ、開始時刻が15分異なります。 日時：令和8年7月30日(木) 9:45~17:15 会場：場所：新ひだか町公民館 2階大集会室 (新ひだか町静内古川町1-1-2)
	札幌・後志会場 日時：令和8年10月9日(金) 9:30~17:00 会場：かでる2.7 10階 1060会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目1番地)
	渡島・檜山会場 日時：令和8年10月16日(金) 9:30~17:00 会場：厚沢部町保健福祉総合センターあゆみ 1階交流ホール (檜山郡厚沢部町新町181-6)

5 参加対象

- (1) 市町村社会福祉協議会の職員
- (2) 社会福祉法人・施設の職員

「地域における公益的な取組」や複数法人連携、多職種連携や多機関協働など、地域づくりのためのソーシャルワークに関心のある方。

6 参加定員

日高会場：30名 札幌・後志会場：50名 渡島・檜山会場：30名

7 参加申込みについて

下記の各会場申込締切までに、**参加申込みフォーム**（Google フォーム）よりお申込みください。

参加申込みフォーム	https://forms.gle/GNLk7e4eDsULTXU28 (上記 URL へのアクセス用 QR コードはこちら→)
日高会場申込締切	令和 8 年 6 月 24 日 (水)
札幌・後志会場申込締切	令和 8 年 8 月 24 日 (月)
渡島・檜山会場申込締切	令和 8 年 8 月 24 日 (月)



本研修会の参加者に関する個人情報は、当法人の個人情報保護規程に基づき適切に取り扱います。
申込に記載された個人情報は、本研修会の運営、連絡等の目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。また、研修会を円滑に運営し、受講者相互の情報交換を行うことを目的に、参加者の氏名や所属名、部署名及び職名を記載した名簿を作成し、参加者及び講師に提供します。

8 プログラム

講義（オンデマンド動画配信（105分））

時間	内容	講師・テキスト
(30分)	講義①「地域生活課題の捉え方」 ●地域生活課題とは何かについて学ぶ【第1節】 ●地域とは何かについて学ぶ【第2節】 ●地域生活課題の解決を通じた地域づくりについて学ぶ【第3節】	原田 正樹 氏 (日本福祉大学 学長) 第1部第1章
(30分)	講義②「地域共生社会とは何か」 ●地域共生社会の捉え方について学ぶ。【第1節】 ●包括的支援体制が求められる背景について学ぶ。【第2節】 ●包括的支援体制と重層的支援体制整備事業について学ぶ。【第3節】	原田 正樹 氏 (〃) 第1部第2章
(15分)	講義③「なぜソーシャルワークが求められているのか」 ●地域共生社会の実現とソーシャルワークについて学ぶ。【第1節】 ●ソーシャルワークが必要とされる理由について学ぶ。【第2節】	空閑 浩人 氏 (同志社大学 教授) 第1部第3章
(15分)	講義④「ソーシャルワークの基礎」 ●ソーシャルワークの定義について学ぶ。【第1節】 ●ソーシャルワークは何をするのかについて学ぶ。【第2節】 ●ソーシャルワークの価値と倫理について学ぶ。【第3節】	空閑 浩人 氏 (〃) 第1部第4章
(15分)	講義⑤「ソーシャルワークの主要な機能」 ●ニーズの発見とアセスメントについて学ぶ。※演習②に対応【第1節】 ●地域住民や関係機関との連携について学ぶ。※演習③に対応【第2節】 ●協働による社会資源の発見・開発について学ぶ。※演習④に対応【第3節】	空閑 浩人 氏 (〃) 第1部第5章

演習（集合研修） 講師及びファシリテーター

日高会場、渡島・檜山会場

講師：小野 信一 氏（元釧路市社協事務局長、元道社協釧路地区事務所長）

札幌会場

講師：忍 正人 氏（旭川市立大学 保健福祉学部 コミュニティ福祉学科 教授）

ファシリテーター：平田 則秀 氏（社会福祉法人北海道光生舎 常務理事）

※日高会場のみ、全プログラムを 15 分後ろ倒しで実施します。（受付 9:15～閉会 17:15）

時 間	内 容	テキスト
9:00～ 9:30	参加者受付	
9:30～ 9:40	開会・オリエンテーション	
9:40～ 10:10 (30分)	演習①「地域共生社会の理念と地域づくりを担う実践者への期待」 （事前学習の振り返り） ●動画配信で学んだ「地域共生社会」やソーシャルワークの必要性を再確認するとともに、当該地域の特性や地域生活課題を共有する。	第Ⅰ部 第1章～第6章
10:10～ 11:40 (90分)	演習②「本人・家族の困りごとや生きづらさを理解する」 【ニーズの発見とアセスメント】 ●制度の枠組みにとらわれず、その人や家族の地域生活課題を包括的に把握する。 ●本人のコミュニティ（地域）で暮らす存在として捉える。 ●制度の狭間の問題に気づく。	第Ⅰ部 第5章第1節
11:40～ 12:30 (50分)	昼食休憩	
12:30～ 14:00 (90分)	演習③「本人・家族を支えるネットワークづくり」 【地域住民や関係機関との連携】 ●地域の多様な社会資源の存在を把握する。 ●本人・家族を支えるためのネットワークづくり（住民及び多機関の連携）の必要性を理解する。	第Ⅰ部 第5章第2節
14:00～ 14:10	休憩	
14:10～ 15:40 (90分)	演習④「本人・家族を支える地域づくり」 【協働による社会資源の発見・開発】 ●ニーズに対応するための社会資源や地域の仕組みづくりを理解する。 ●住民主体の地域づくりの重要性やソーシャルアクションについて理解する。	第Ⅰ部 第5章第3節
15:40～ 15:50	休憩	
15:50～ 16:50 (60分)	演習⑤「研修のリフレクションとアクションプランの作成」 ●研修の振り返り。 ●アクションプランを作成し、相互紹介。	第Ⅰ部 第6章
16:50～ 17:00 (10分)	振り返り	
17:00	閉会	

9 参加費

3,000円（テキスト代込）

10 参加費のお支払いについて

下記の口座に上記申込締切日までにお振込みください。

＜振込先＞	
金融機関名	北洋銀行 [金融機関コード：0501]
支店名	道庁支店 [店番号：475]
口座種別	普通預金
口座番号	3233406
名義人	福) 北海道社会福祉協議会

- ※ 添付の振込依頼書を使用して北洋銀行の本店・支店から振込む場合、手数料が無料となります。他の金融機関から振込む場合や、添付の振込依頼書を使用しない場合の手料は振込者負担となりますので、予めご了承ください。
- ※ お振込みの際に発行される払込金受取書をもって領収書にかえさせていただきます。なお、インボイス対応の領収書発行が必要な方は、申込の際に備考欄にてお申し出ください。
- ※ 支払後に参加をキャンセルされた場合や当日急遽参加できなくなった場合でも、参加費の返金はいたしませんので、予めご承知おきください。

＜添付の振込依頼書を利用する場合＞

- ・振込依頼書を利用する場合、記入例を参考に、振込日、金額、依頼人名義、所属名、受講者名等を入力してください（Excel ファイルに直接入力することができます）。
- ・「振込依頼書 (A)」「振込通知書 (B)」「振込金（兼手数料）受取書 (C)」の3枚すべて切り取り、金融機関に提出してください。

11 講義（オンデマンド動画配信）の視聴 URL・テキストの送付について

事前学習である講義の視聴 URL（ID、パスワード含む）及び研修テキストは、参加申込及び参加費のお振込みが完了していることを前提に、参加者のメールアドレス及び登録送付先へオンデマンド動画配信期間前にお送りします。

○使用テキスト

「改訂 みんなでめざそう！地域づくりとソーシャルワークの展開」（全国社会福祉協議会出版部）

12 講義動画等に関する注意事項について

- ・本研修の動画・音声等の一部及び全てを撮影・録画・録音・ダウンロードすることや2次利用（複製・転載等）すること、内容についてインターネット上（SNS 等）に投稿することは禁止します。
- ・動画掲載ページの URL 等を外部に公開することは禁止します。

13 宿泊・昼食について

宿泊が必要な方は各自ご手配ください。また、昼食は各自ご用意ください。

14 問合せ・参加申込み先

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課（担当：吉田・^{まうの}河野）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 3階

TEL 011-241-3977

FAX 011-271-3956

E-mail d-chiiki@dosityakyo.or.jp

本研修は、共同募金の助成を受けて実施しております。

